

感染性胃腸炎の集団発生について

(智辯学園奈良カレッジ小学部)

平成26年3月25日

保健予防課感染症係
0742-27-8612(直通) 0742-22-1101(代表)
西元(3132) 榮井(3135)

3月18日(火)、智辯学園奈良カレッジ小学部から、下痢・嘔吐等の症状を訴える者が複数発生しているとの連絡が葛城保健所がありました。概要は以下のとおりです。

1 経過

- 3/11 児童が嘔吐等の症状を示す
- 3/18 1年生(2クラス)の学年閉鎖を実施(1日のみ)
同日、小学部から葛城保健所に連絡があり、葛城保健所が小学部を調査し、感染拡大防止対策を指導
- 3/20~24 県保健研究センターにおいて5名(児童4名、職員1名)の検便を実施

2 施設

- 施設名 学校法人 智辯学園奈良カレッジ小学部
- 所在地 奈良県香芝市田尻265 TEL: 0745-79-1111
- 校長 藤田 良一(ふじた りょういち)
- 児童数 436名(男:202名 女:234名)
- 職員数 41名(男:20名 女:21名)

3 症状

下痢・嘔吐・発熱

4 発症者数(3月25日現在) 19名

- 児童 18名(男7名、女11名) 7歳
- 職員 1名(女1名) 30歳代

5 検査状況

- 県保健研究センターにおいて、3月20日~24日に児童4名(男3名、女1名)、職員1名(女1名)の検便を実施し、児童2名(男1名、女1名)からノロウイルスを検出。

6 その他

- 3月25日現在、全員回復している。
- 保健所は、小学部に対して児童および職員の手洗いや、消毒の徹底など感染拡大防止対策の更なる徹底を指導。

*今シーズンにおける感染性胃腸炎集団発生状況(奈良市含む)

発生施設数:	25施設	〔 昨年同時期 49施設 〕
患者数:	634名	

感染性胃腸炎の流行が継続しています。十分な手洗いをこまめに行うほか、感染性胃腸炎に感染した疑いのある人の嘔吐物やふん便を処理するときには、マスクを着用の上、十分な換気のもとでノロウイルス等に有効な消毒液(次亜塩素酸ナトリウムなど)を使用しましょう。